MUKAI CORPORATION DIRECTORY

昇る太陽のように 高く輝こう

感動創造企業

向井建設株式会社

ご挨拶

躯体工事業トップリーダーとして躍進

当社は創業以来、躯体工事業一筋に、誠心誠意ものづくりに取り組み、次代を見通す経営を続けてきました。
経営体質・財務力の強靱化を図り企業力を高めると共に、雇用環境の整備と教育体系を構築して、技術力・人間力を培い、安心して働ける会社づくりを進めています。

代表取締役会長
向 井 敏 雄

日本を創る力でありたい

100年以上の社歴を誇る当社は、社会や国民に役立つビルや病院、道路、鉄道など日本を支える社会基盤を構築するという誇りをもって仕事に取り組んでいます。
高度な技術・技能を身につけた素晴らしい人材と共に、チーム力を発揮して、いかなる困難な仕事にもチャレンジできる若者を求めています。

代表取締役社長
遠 藤 和 彦

経営理念

私たちは社会基盤の整備という
誇りある仕事を通じ
常に信頼と共感を得られる
企業として、お客様と共に
人生の喜びや感動を創造する。

経営の指針

1
私たちは、公的使命と社会的責任を果たすため、
法令遵守のもと、透明性の高い経営と財務体質の健全化を図り、
魅力ある企業として発展する。

2
社会のニーズと変化に適応して、
組織と人が成長と革新を続ける挑戦的な企業風土を創る。

3
私たちは常に顧客に聞き、顧客を理解し、
顧客の満足と信用獲得を最優先に、事業の方向性を定める。

4
現場第一線において、
競争力ある高い生産性と絶対安全・絶対品質を追求し、
総力を結集して全体最適に貢献する。

5
企業存続の基盤は「人」であり、
個人の強みと協働による力が最大発揮される
人材マネジメントシステムを確立する。

ご挨拶
経営理念
100年企業の誇りを胸に創りあげてきた実績 …… 1
選ばれし者たちの腕がイキイキと動き、完成へと導く …… 2
人材育成への思い …… 4
　ゼネコンとサブコンの違い
人を採用する …… 5
　向井建設で担当する仕事内容
　採用実績
人を育てる …… 8
　新人社員研修／初級社員研修／安全衛生推進大会
　資格取得の奨励／向井建設技能オリンピック
人を公平に評価 …… 11
　成績評価制度
　社員の能力と資質によって希望を叶えるコース変更
　モデル賃金体系
人を活かす …… 12
　生涯職業モデルプラン
　施工管理／計画管理／鉄骨鳶／仮設鳶
　鍛冶鳶／重機オペレーター／型枠大工／鉄筋工
人を大切にする …… 18
　1年生ミーティング／コーチング制度で充実した指導体制
　労務安全部／産業医による従業員のケア
　快適な居住環境　独身寮
貢献・交流・感動 …… 21
　東北の復興／向友会／家族見学会
　感動エピソード
輝かしい瞬間 …… 25
　技能五輪全国大会
　勲章・褒章／安全優良職長厚生労働大臣顕彰
　優秀施工者国土交通大臣顕彰（建築マスター）
会社概要 …… 28
　グループ企業会社概要

表紙撮影：向井敏雄　エーゲ海の朝日

100年企業の誇りを胸に創りあげてきた実績

1908（明治41）年創業以来、躯体工事一筋に歩んできた100年以上の歴史。私たちは、限りない未来に向けて挑戦し続けます。

横浜ランドマークタワー（1990～1993）

六本木ヒルズ森タワー（2001）

京急蒲田立体交差高架化（2012）

札幌ドーム（2001）

仙台トラストタワー（2010）

陸前高田地区海岸復旧工事　浜田川水門（2015）

選ばれし者たちの腕がイキイキと動き、完成へと導く

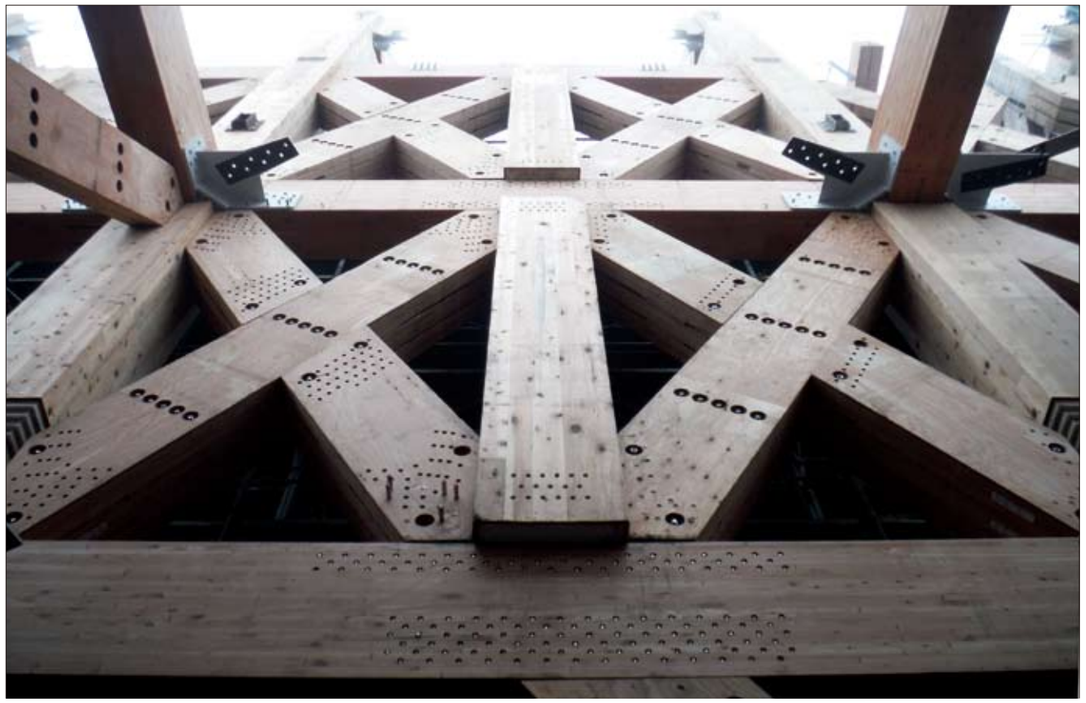
難しい大型現場に高度な管理力を持った技術職と、匠の技を有する職人が、心を一つにして構造物を造り上げる喜び。

建設業に携わることの喜びや誇りを持った「人間力」
困難に立ち向かい、人の知恵と技術によって完遂する「現場力」
これが「向井の力」です。

大手町一丁目第３地区再開発

入江崎水処理センター

培った技を活かして未知の建て方に挑む。全国初となる木造耐火の建設にチャレンジ。



ギネス認定「世界最大の木造コンサートホール」南陽市文化会館

人材育成への思い

人を採用する
全国の高等学校を訪問し先生と生徒との交流を深め、毎年多くの志の高い若者が入社しています。

人を育てる
新入社員研修、初級社員から管理者研修まで一貫した教育体系のもと、各種の国家資格取得の援助などを通じて、将来に夢や希望がもてる人材を育てています。

人を公平に評価する
日頃の成果が正しく評価され、他産業より高い処遇が用意されています。

人を活かす
人材の特性を活かして適材適所に人を配置し、本人の能力が遺憾なく発揮できる職場づくりを目指しています。

人を大切にする
従業員同士が思いやり助け合う企業風土を醸成させるとともに、社員の不安や悩みを取り除く環境を築いています。

平成28年度入社式　2016年4月1日

ゼネコンとサブコンの違い

	ゼネコン （総合工事業・総合建設業・元請）	サブコン（当社） （職別工事業・専門工事業・下請）
定　義 （機能）	発注者から直接工事を請負う 建設会社 （総合的管理監督機能）	ゼネコンの下請業者として 直接工事を行う建設会社 （直接施工機能）
施　工	自ら直接施工しない	自ら直接施工する
施工管理	工事完成まで現場全体の サブコンを管理、調整しながら 工事を進める	自社の施工範囲の完成まで 職人を指導、管理しながら 工事を進める

人を採用する

向井建設で担当する仕事内容

技術職	施工管理	ゼネコンから請け負った施工範囲の仕事を契約通りに完成させる 施工計画に従って、従業員を指導管理しながら直接ものづくりをする
技術職	施工計画	設計図に基づいて現場で施工を行う際、適切な計画は欠かすことのできない要件であり、長年の高度な技術・技能に裏付けられた施工事例や施工管理情報を活用して、ゼネコンと施工班のニーズに応える施工計画を立案する
技能職	鉄骨鳶	高層・超高層ビルなどの大型現場で建物の骨組となる鉄骨建方（組立）および鉄骨建方に必要な足場の組立や解体を行う 鉄骨建方に関連するタワークレーンや工事用仮設エレベーターの組立や解体を行う
技能職	仮設鳶	建築工事の現場の高い所で作業するために必要な作業床や通路として設置される足場の組立や解体を行う
技能職	鍛冶（かじ）鳶	鋼製の梁（山留め材）をクレーンなどを用いて組立解体を主に行い、鋼製材料をアーク溶接したりガス溶断（切断）したりする
技能職	重機オペレーター	油圧ショベル（土砂をかき取る重機）とクラムシェル（土砂をつかみ取る重機）を運転して、建物、構築物の基礎部分などをつくるために地盤を掘削し、現場から土砂を搬出するために、ダンプトラックに積み込む
技能職	型枠大工	鉄筋コンクリートの建築物や構築物をつくる際に、高い技術が求められる木製・鋼製型枠の加工図作成、加工・組立および足場や型枠支保工の組立や解体を行う
技能職	鉄筋工	鉄筋コンクリートの建築物や構築物をつくる際に、構造図に従い鉄筋の配置関係を把握し、コンクリートの骨組みとなる鉄筋を網目状に組む
一般・事務職	事務職	会社の窓口業務としての総務 会計や税務処理をする経理 人材の募集・育成や適材適所に人を配置する人事 主に現場の安全管理を推進する労務安全 会社の経営基盤を根底から支える重要な仕事
一般・事務職	SE・プログラマー	自社で使用する様々なシステム設計・開発・テスト・プログラミングを行う

人を採用する　採用実績

日本中から集まり感動創造企業で働く

※下記の学校名は採用時、および2016年5月現在
（五十音順）

東京本社管轄

東京本社	東京都千代田区
横浜営業所	神奈川県横浜市
東関東営業所	千葉県市川市
北関東営業所	埼玉県さいたま市
名古屋営業所	愛知県名古屋市
いわき出張所	福島県いわき市

東北支店管轄

東北支店	宮城県仙台市
青森営業所	青森県青森市
秋田営業所	秋田県秋田市
岩手営業所	岩手県盛岡市
山形営業所	山形県山形市
宮城営業所	宮城県仙台市
福島営業所	福島県郡山市
福島浜通り出張所	福島県双葉郡広野町
気仙沼出張所	宮城県気仙沼市

グループ企業

(株)稲田組	北海道札幌市豊平区
(株)トータル・オフィス・ムカイ	宮城県仙台市青葉区
エス・ティ・ムカイ(株)	東京都千代田区
MKエコプラント(株)	宮城県仙台市青葉区
向井総業(株)	東京都千代田区
日黒ターミナルビル(株)	東京都品川区

北海道
道都大学
道都大学短期大学部
北海学園大学
北海道東海大学
日本工学院北海道専門学校
釧路工業高等専門学校
函館工業高等専門学校
旭川工業高等学校
岩見沢農業高等学校
小樽工業高等学校
札幌工業高等学校
苫小牧工業高等学科
函館工業高等学校
富良野緑峰高等学校

青森県
八戸工業大学
八戸工業高等専門学校
青森工業高等学校
柏木農業高等学校
三本木農業高等学校
七戸高等学校
十和田工業高等学校
八戸工業高等学校
八戸工業大学第一高等学校
弘前工業高等学校
弘前東工業高等学校
百石高等学校
六戸高等学校

秋田県
秋田工業高等専門学校
秋田工業高等学校
秋田北鷹高等学校
大館工業高等学校
大曲工業高等学校
金足農業高等学校
小坂高等学校
西目高等学校
能代工業高等学校
湯沢商工高等学校
由利工業高等学校
横手清陵学院高等学校

岩手県
盛岡工業高等学校
黒沢尻工業高等学校
一関工業高等学校
久慈工業高等学校
花巻農業高等学校
大船渡東高等学校

山形県
山形大学
置賜農業高等学校
寒河江工業高等学校
酒田工業高等学校
酒田光陵高等学校
新庄神室産業高等学校
鶴岡工業高等学校
長井工業高等学校
山形工業高等学校
米沢工業高等学校

宮城県
東北学院大学
東北工業大学
東北職業能力開発大学校
東北工科情報専門学校
東北工科美術専門学校
東北電子専門学校
石巻工業高等学校
上沼農業高等学校
柴田農林高等学校
白石工業高等学校
聖和学園高等学校
仙台育英学園高等学校
仙台市立仙台工業高等学校
古川工業高等学校
古川商業高等学校
亘理高等学校

福島県
日本大学工学部
会津工業高等学校
聖光学院高等学校
平工業高等学校
勿来工業高等学校
日本大学東北高等学校
二本松工業高等学校
塙工業高等学校
原町工業高等学校
福島北高等学校
福島工業高等学校
福島明成高等学校
双葉翔陽高等学校

茨城県
茨城大学
流通経済大学
下館工業高等学校
土浦工業高等学校
水戸工業高等学校

栃木県
宇都宮工業高等学校
今市工業高等学校
真岡工業高等学校
小山北桜高等学校
白鴎大学足利高等学校

埼玉県
尚美学園大学
十文字学園女子大学
日本工業大学
ものつくり大学
いずみ高等学校
春日部工業高等学校
川越総合高等学校
川口高等学校
小松原高等学校
埼玉工業大学深谷高等学校
武蔵越生高等学校

千葉県
千葉工業大学
東京理科大学
日本大学生産工学部
市川工業高等学校
京葉工業高等学校
拓殖大学紅陵高等学校
東総工業高等学校
流山中央高等学校
茂原工業高等学校

新潟県
新発田南高等学校
上越総合技術高等学校
新潟工業高等学校
新潟東工業高等学校

群馬県
伊勢崎工業高等学校
桐生工業高等学校
中之条高等学校
藤岡工業高等学校

東京都
青山学院大学
共立女子短期大学
工学院大学
国士舘大学
芝浦工業大学
成城大学
専修大学
玉川大学
大東文化大学
中央大学
東京家政大学短期大学部
東京電機大学
日本大学理工学部
早稲田大学
東京職業能力開発短期大学校
専門学校中央工学校
専門学校東京テクニカルカレッジ
葛西工業高等学校
墨田工業高等学校
中野工業高等学校
安田学園高等学校

石川県
珠洲実業高等学校
羽咋工業高等学校

福井県
武生工業高等学校

岐阜県
関商工高等学校
高山工業高等学校
多治見工業高等学校

長野県
上田千曲高等学校
高遠高等学校

三重県
桑名工業高等学校

愛知県
名城大学
東海工業専門学校

山梨県
甲府工業高等学校

静岡県
伊豆総合高等学校
科学技術高等学校
島田工業高等学校
沼津北高等学校
沼津工業高等学校

神奈川県
神奈川工科大学
神奈川大学
関東学院大学
東海大学
職業能力開発大学校
上矢部高等学校
鶴見工業高等学校
藤嶺学園藤沢高等学校
藤沢工科高等学校

福岡県
近畿大学
久留米工業大学
東和大学
西日本工業大学
九州職業能力開発大学校
浮羽工業高等学校
大川樟風高等学校
大牟田高等学校
粕屋高等学校
田川科学技術高等学校
筑紫台高等学校
戸畑工業高等学校
福岡工業高等学校
福岡市立博多工業高等学校
三池工業高等学校

長崎県
長崎総合科学大学
大村工業高等学校
佐世保工業高等学校
鹿町工業高等学校
島原工業高等学校
対馬高等学校
長崎工業高等学校

佐賀県
唐津工業高等学校
高志館高等学校
佐賀工業高等学校
塩田工業高等学校
多久高等学校
鳥栖工業高等学校

熊本県
九州東海大学
熊本工業大学
天草工業高等学校
小川工業高等学校
球磨工業高等学校
玉名工業高等学校
南陵高等学校
水俣工業高等学校
御船高等学校
八代農業高等学校

鹿児島県
鹿児島工業高等専門学校
出水工業高等学校
大島工業高等学校
鹿児島工業高等学校
加治木工業高等学校
鹿屋工業高等学科
薩南工業高等学校
尚志館高等学校
福山高等学校

大分県
日本文理大学
大分工業高等学校
鶴崎工業高等学校

宮崎県
宮崎大学
都城工業高等専門学校
高千穂高等学校
延岡工業高等学校
日向工業高等学校
都城工業高等学校
宮崎工業高等学校

山口県
山口大学
岩国工業高等学校
下関中央工業高等学校
萩商工高等学校
早鞆高等学校
美弥工業高等学校
柳井商工高等学校

島根県
出雲工業高等学校
松江工業高等学校
松江農林高等学校

鳥取県
鳥取大学
米子工業高等専門学校
鳥取工業高等学校

広島県
西条農業高等学校
宮島工業高等学校

岡山県
津山工業高校

京都府
近畿職業能力開発大学校
宮津工業高等学校

愛媛県
松山工業高等学校
八幡浜工業高等学校

香川県
多度津高等学校

大阪府
西野田工科高等学校
布施工科高等学校

高知県
高知工業高等学校
高知農業高等学校

徳島県
阿南工業高等学校
徳島科学技術高等学校

沖縄県
沖縄工業高等学校
美里工業高等学校

人を育てる

新入社員研修（富士教育訓練センター）

「現場で役立つ実践的な訓練」を実施。

高所作業車　技能講習

入校式

建設現場に従事する前に、座学や技能実習で施工管理技術、測量、鳶技能、型枠技能などと、現場で必要となる各種資格の取得を行う。

測量実習

鉄骨建方実習

初級社員研修

経営理念の理解と浸透。入社1年から3年まで企業人の役割や責任の自覚を促し、組織の一員として経営理念や経営指針を理解し将来にわたる職人としての目標を定める。

経営理念の解説　遠藤社長

真剣に聞きいる初級社員

安全衛生推進大会

社会貢献のために、一番大事な自らの安全と健康について想いを共有する。

安全表彰

会場から溢れんばかりの参加者

災害ゼロを誓い「向井建設ゼロコール」の唱和

家族見学会の発表

人を育てる

資格取得の奨励

国家資格を取得するにあたり、準備講習会を開催し専門工事業として、最も多くの技術・技能者を有している。

一級建築士	9名	登録 鳶土工基幹技能者	90名
二級建築士	17名	登録 機械土工基幹技能者	72名
一級建築施工管理技士	56名	登録 鉄筋基幹技能者	3名
二級建築施工管理技士	56名	コンクリート技士	6名
一級土木施工管理技士	51名	土壌汚染調査技術管理者	1名
二級土木施工管理技士	87名	一級技能士	106名
一級建設機械施工管理技士	2名	二級技能士	90名
二級建設機械施工管理技士	8名	クレーン運転士(5t以上)	4名
測量士	1名	移動式クレーン運転士(5t以上)	9名
測量士補	14名	第一種衛生管理者	8名
建築積算士	3名	第二種情報管理技術者	1名
宅地建物取引主任者	4名	二級・三級建設業務経理事務士	16名

向井建設技能オリンピック(毎年開催)

家族が応援する中、日頃鍛えし技術・技能を競い合い競技者のスキルアップを図ることを目指している。

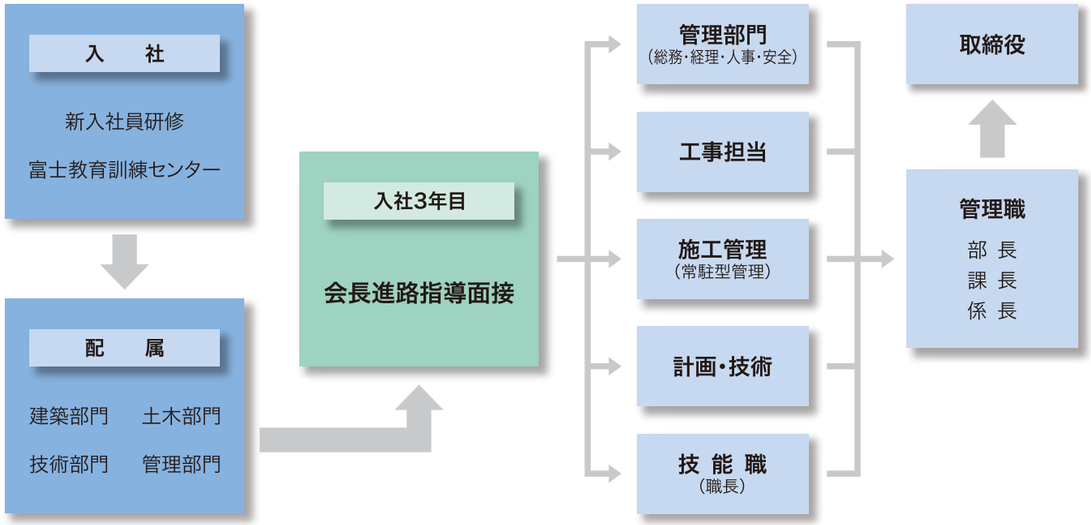
人を公平に評価

成績評価制度

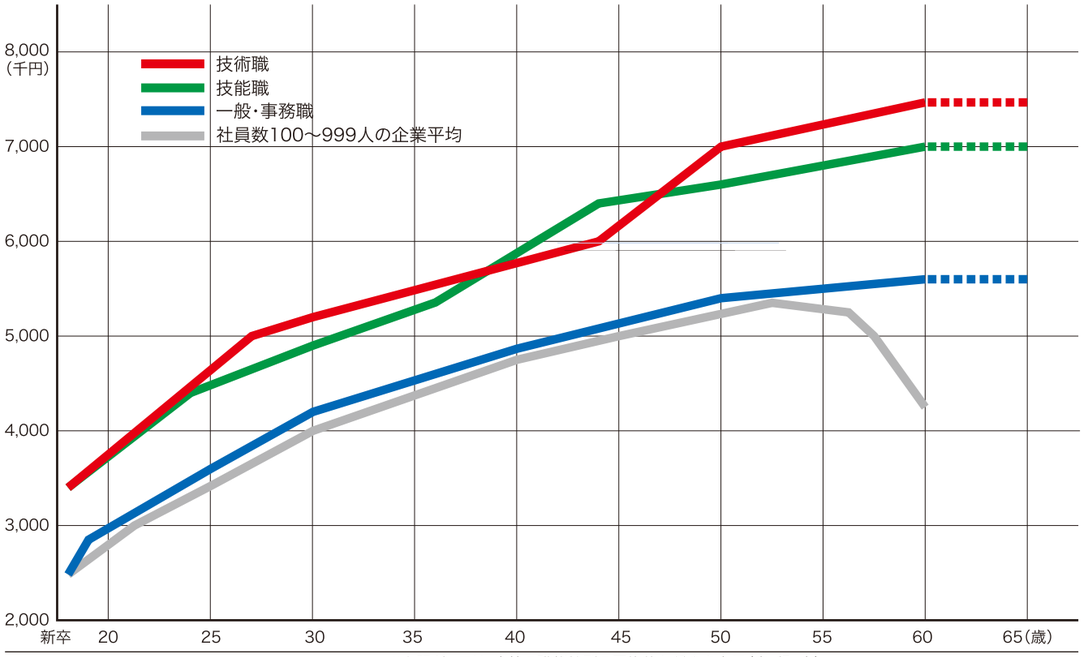
どのような内容で評価されているのか、評価内容を公開し、社員に努力や改善すべきことを明確に示し社員が公平感を得られるようにしている。

社員の能力と資質によって希望を叶えるコース変更(キャリア形成)

社員が将来に夢や希望を持ち、今後の職業人生をどのように生きるか、という価値観を醸成する教育を行い、主体的に仕事に取り組めるよう、初級社員研修(入社1、2、3年)において年次に合わせた段階的なキャリアデザイン研修を実施します。



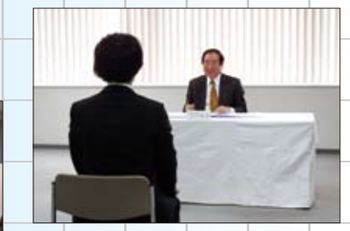
モデル賃金体系



※上記グラフは、当社の職能給別の平均的な賃金を表示(赤・緑・青)
灰色の線は、厚生労働省2014年賃金構造基本統計調査より、当社と社員数が近い企業平均の賃金を表示

人を活かす　職業生涯モデルプラン

	職業定着期		家族形成期		家族成長期		家族成熟期		企業人成熟期	
技術系	社　員		工事主任		係　長		課　長		部長➡取締役	
	18歳	22歳	25歳		33歳		45歳	51歳		65歳
技能系	新規高卒者	新規学卒者	社　員		作業主任		職　長	工事長	部長➡取締役	



会長進路指導面接（入社3年）
初級社員研修（入社2年）
初級社員研修（入社1年）

中堅社員研修
通信教育受講後社長面談

一、二級建築士
一、二級建築・土木施工管理技士
三、四級建設業経理事務士
測量士、測量士補
コンクリート技士
建築積算士
宅地建物取引主任者

係長研修
新任係長研修

一、二級建設業経理士
第一種衛生管理者
第二種情報管理技術者

課長研修
新任課長研修

部長研修
新任部長研修

会長進路指導面接（入社3年）
初級社員研修（入社2年）
初級社員研修（入社1年）

23歳以下
技能五輪全国大会

一、二級技能士
足場組立作業主任者
地山作業主任者
土止作業主任者
鉄骨建方作業主任者
JR重機安全運転他
一、二級建築・土木施工管理技士
一、二級建設機械施工管理技士

登録 鳶土工基幹技能者
登録 型枠基幹技能者
登録 鉄筋基幹技能者
登録 機械土工基幹技能者

技術研鑽塾・SK研修

職長経験10年以上
安全優良職長厚生労働大臣顕彰

29歳～39歳以下
建設ジュニアマスター顕彰

40歳以上～60歳
建設マスター顕彰

人を活かす

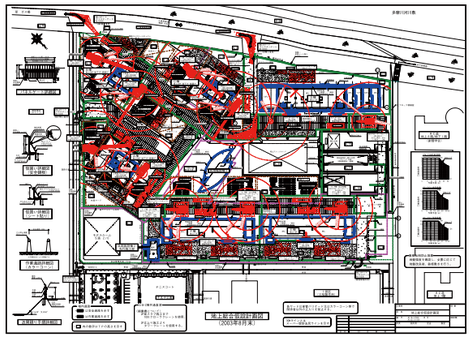
施工管理

ゼネコンから請け負った施工範囲の仕事を契約通りに完成させる。
施工計画に従って、従業員を指導管理しながら直接ものづくりをする。

施工図をチェックしてから現場を確認

施工計画

設計図に基づいて現場で施工を行う際、適切な計画は欠かすことのできない要件であり、長年の高度な技術・技能に裏付けられた施工事例や施工管理情報を活用して、ゼネコンと施工班のニーズに応える施工計画を立案する。



鉄骨鳶

高層・超高層ビルなどの大型現場で建物の骨組となる鉄骨の組立（建方）および鉄骨組立に必要な足場の組立解体。
鉄骨の建方に関連するタワークレーンや工事用仮設エレベーターの組立や解体を行う。

仮設鳶

建築工事の現場で、高い所で作業するために必要な作業床や通路として設置される足場の組立や解体を行う。

安全を優先した足場の解体

人を活かす

■鍛冶（かじ）鳶

鋼製の梁（山留め材）をクレーンなどを用いて組立解体を主に行い、鋼製材料をアーク溶接したりガス溶断（切断）したりする。

鋼材をガス溶断（切断）している

切断した鋼材をクレーンで吊上げて搬出

■型枠大工

鉄筋コンクリートの建築物や構築物をつくる際に、高い技術が求められる木製・鋼製型枠の加工図作成、加工・組立および足場や型枠支保工の組立や解体を行う。

梁の型枠を地上で組立て、クレーンで吊り上げ

クレーンで吊り上げた梁を柱に取り付け

■重機オペレーター

油圧ショベル（土砂をかき取る重機）とクラムシェル（土砂をつかみ取る重機）を運転して、建物、構築物の基礎部分などをつくるために地盤を掘削し、現場から土砂を搬出するために、ダンプトラックに積み込む。

油圧ショベル

■鉄筋工

鉄筋コンクリートの建築物や構築物をつくる際、構造図に従い鉄筋の配置関係を把握し、コンクリートの骨組みとなる鉄筋を網目状に組む。

網目状に整然と組立られていく鉄筋

人を大切にする

1年生ミーティング

先輩社員の現場体験談や企業人としてのあり方を勉強し、同期入社との交流を深める機会を設けている。

企業人としてのあり方を勉強

同期入社との交流を深める

コーチング制度で充実した指導体制

専任の先輩社員が知識・技能の伝承や生活面を指導し、
良好な人間関係の構築と何でも話し合える環境づくりをサポート。

親切、丁寧な指導

労務安全部 産業衛生課

やりがいのある職場環境の醸成を図ると共に、精神面、技能面で未熟な新入社員の指導に主体的に関わり、
現場の巡視やカウンセリングなどを実施し、定着率の向上を図っている。

どんなことでも相談できるカウンセリング

産業衛生課のメンバー

産業医による従業員のケア

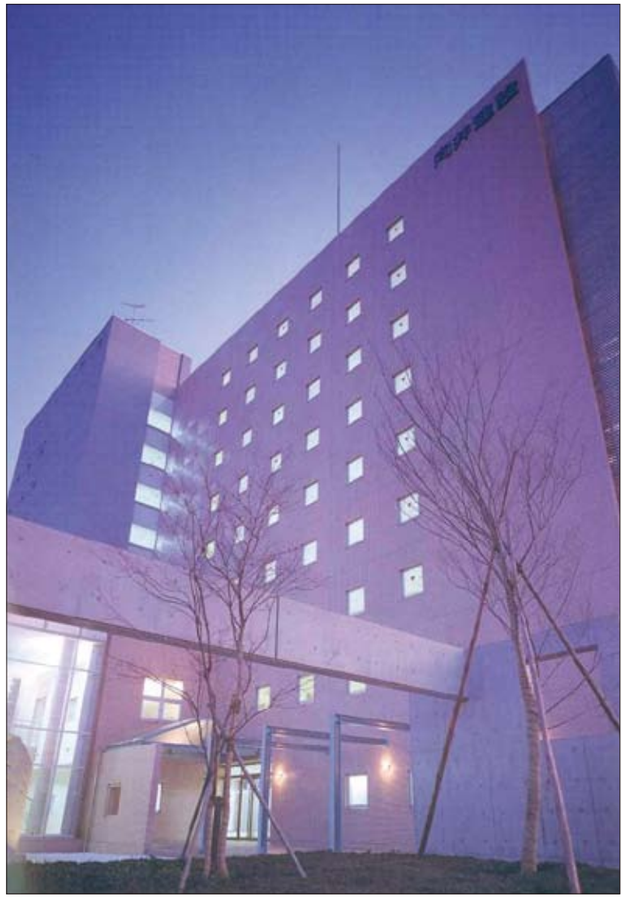
健康保持増進の個別指導と啓蒙活動、また現場を巡視して労働環境、衛生面の指導と、従業員のケアを実施。

産業医による衛生・健康保持の研修会

現場の労働環境や衛生面の巡回指導

人を大切にする

快適な居住環境　独身寮



技士の館（千葉県市川市南行徳）
RC造9階・地下1階　定員120名

希望の館（東京都江東区）
S造9階　定員42名

鶴見寮（神奈川県横浜市鶴見区）
RC造4階　定員96名

和志の館（埼玉県さいたま市緑区）
RC造地上4階　定員32名

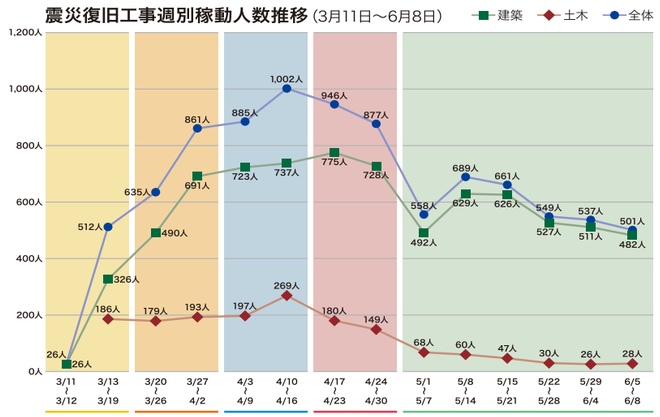
貢献・交流・感動

東北の復興

東日本大震災発生後、全社をあげて東北地方の復旧・復興にあたり一日最大1,000名の労働者を動員して被災地の方々の救済に全力をあげて取り組んだ。その時の行動と熱い想いを2012年1月震災記録誌「その時 私たちは」に編集し、関係者と共に感動を分かち合った。

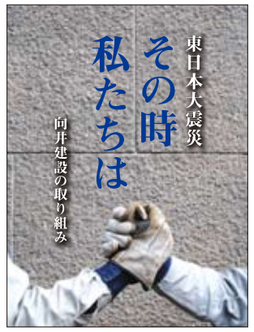
温かな汁物、新鮮な果物や漬物に感激される

1日も早い復興を目指し、昼夜黙々と働く作業員の姿に感動する



震災後、次々と需要のある緊急工事に対応するため
一日最大1,000人の労働者を動員して復旧工事にあたった。

東北新幹線橋脚改修



震災記録誌「その時　私たちは」　2012年発刊

東北6県に支店、営業所を配置し、地元で就業して地域社会に貢献する人材を求めています。

貢献・交流・感動

向友会（向井建設グループ社員の親睦と結束を図る会）

スポーツやイベントを通じて喜び・楽しさを共に

マラソン大会（年間イベント）

ツーリング

ソフトボール大会

バスケットボール

社員交流会（臨時イベント）

ボーリング大会

フットサル

バーベキュー大会

お祭りクラブ ～in神田祭～（クラブ活動）

家族見学会

同じ時間・同じ思いを共有する取り組み

気をつけて降りようね

元請け職員の方にも協力していただきました

あんなに大きいのができるんだね

あれは、お父さんたちがつくってるんだよ

お父さんの仕事はスゴイ!!

お父さんの仕事、とてもかっこよかった。　家に帰ったら、お父さんに「ありがとう」のお手紙を書きます。

パパにインタビューしてみました

わ～高い、大きい！みんな興味津々です

貢献・交流・感動

感動創造企業を目指して

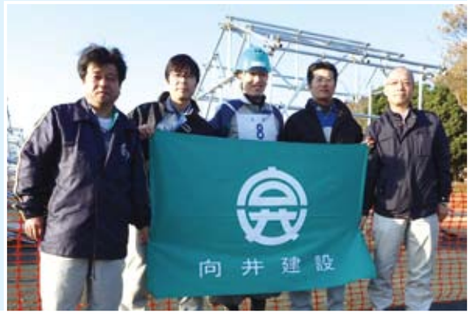
「感動創造企業の実現」を目指した全社の取り組みとして、2013年8月に「第1回感動エピソード」を始めてから早3年が経過し、2015年8月1日の創業記念式典で、第3回感動エピソードの表彰がとり行われ、優秀賞1編、優良賞5編が決まりました。
優秀作品は「人生の喜びと感動を創造する」という経営理念を、具体的なイメージとして動画に表現し、人が協働してつくり上げるものづくりの素晴らしさ、心づかいの大切さを実感してもらいたいという思いで、ホームページに掲載しています。

2015年 第3回「感動エピソード」優秀作品

本社 建築統括部 建築直轄施工部
山　寛

「チームあらかわ」の誓い

2013年第51回技能五輪全国大会。向井建設は無冠に終わった。2009年の第47回大会に「とび競技」がスタートして以来、初めての屈辱だった。日本一の鳶とうたわれ、一線を退いてからは若手の指導に取り組み、技能五輪全国大会に「とび競技」が加わって以来、熱心に指導に当たっていた国重さんをはじめ関係者一同が、来年こそは金賞を取ると決意した瞬間だった。
しかし、2014年6月12日、それは叶わないこととなる。『国重さんが亡くなった』と連絡が入った。私はすぐに、国重さんの愛弟子、住吉職長から「今年も技能五輪全国大会あるんだろう？お前、がんばれよ」という住吉職長の言葉を最後に電話を切った。
「俺が国重さんの代わり？」と自分に言い聞かせるように一人つぶやいた。
2014年9月。技能五輪全国大会の競技課題が公開され、自ら仮組みを行って、国重さんの指導方法を思い出しイメージして練習初日を迎え、今後1か月間、選手の荒川君とともに金賞を目指す日々となる。
練習中盤を迎えて、私は自分が間違っていると思える点を見つけ、思い悩んで、国重さんと一緒にいつも選手を応援してくれていた山崎部長に相談したところ、「明日、見に行くよ」と言ってくれた。翌日、一緒になって答えを出した。この時、私は自分の思い上がりに気付いた。『国重さんの代わりに指導する』なんて思っていたことが間違っていた。私よりも知恵も知識もある人が周りにたくさんいる。分からなければ教えてもらえば良いのだ。“チームあらかわ”なんだ。
練習はいよいよ終盤を迎え、荒川君の「自信はあります！」の言葉だけを頼りに本番当日を迎えた。
2014年11月29日の大会当日。場所は名古屋にある競技場。競技が始まってしまえば、荒川君には何もしてやれない。荒川君を信じて見守るだけだ。競技の途中で、審査員から「組み方間違ってるよ」と言われ、私は青くなって呆然とする中、一緒に応援に来ていた山崎部長が審査員に説明し対処した。ここでも“チームあらかわ”の力が発揮された。この点を除けば練習以上のでき栄えで、十分入賞をねらえると思えた。
12月1日、閉会式。ドキドキしながら結果発表を待つ。いよいよとび競技の発表。荒川君と争うのは、ほかに2人くらいと見ていたので、それを考えると緊張はより高まる。敢闘賞、銅賞、銀賞に荒川君の名前は無かった。「金賞は……」とアナウンスが聞こえると、心臓の鼓動が周囲に聞こえるくらい高鳴った。「……荒川真」もう舞い上がっていた。『国重さん……金賞です』心の中でそうつぶやいた。「国重さん、ありとうございます。そして、この感動をくれた荒川君ありがとう」この金賞は私に指導する自信と人を育てる喜びを教えてくれた。『国重さん、来年も金賞取りましょう』



詳しくは、ホームページの動画をご覧ください。
http://mux-hp.jp/

輝かしい瞬間

技能五輪全国大会　青年技能者（23歳以下）の技能レベルの日本一を競う技能競技大会

日頃の鍛錬に磨きをかけて「金賞」　そこに両親に誇れる自分がいた

2010年　第48回　神奈川大会「金賞」
倉持忠裕

ものづくりの職人、特に超高層ビル建設に興味があり入社しました。手順や身体の使い方など、当時の練習は今でも役に立っています。
金賞が取れたことは良い思い出ですが、今思えばもっと精度も速度も改善できた。そんな欲が出るのも大会を経験できたからだと思います。

2011年　第49回　静岡大会「金賞」
加藤駿一

在学中に「地図に残る仕事」を志し、学校の先生とも相談して入社しました。金賞受賞という事実は責任の大きさを感じています。同世代の職人や仕事を教えていただいた諸先輩に対して、恥ずかしいことはできない。
技能も職人としての心構えも、大会後はガラリと変わりました。大会は二度と経験できない良い思い出です。

2014年　第52回　愛知大会「金賞」
荒川　真

高層ビルなど高い建物に携わりたくて入社しました。山さんの指導や多くの方々の協力があり「チームあらかわ」の勝利です。
これからもチームワークを大切に頑張ります。金賞を取って、より仕事が好きになり、管理面にも興味を抱くようになり、立派な職長を目指しています。

技能五輪全国大会に毎年チャレンジ

	大会名（会場）	西　暦	とび競技	賞	出場選手名	出 身 校
第47回	技能五輪・アビリンピックいばらき大会（茨城）	2009年	第1回	敢闘賞	星　隆行	新潟県立新潟工業高等学校
					川畑道郎	鹿児島県立大島工業高等学校
第48回	技能ルネサンス！神奈川2010（神奈川）	2010年	第2回	金　賞	倉持忠裕	佐賀県立佐賀工業高等学校
					宮崎貴志	山形県立鶴岡工業高等学校
第49回	技能五輪全国大会（静岡）	2011年	第3回	金　賞	加藤駿一	仙台市立仙台工業高等学校
				銀　賞	野中俊宏	長崎県立長崎工業高等学校
第50回	長野技能五輪・アビリンピック2012（長野）	2012年	第4回	敢闘賞	松川広大	八戸工業大学第一高等学校
					吾妻　光	福島県立福島北高等学校
					松本貴之	横浜市立鶴見工業高等学校
第51回	技能五輪全国大会（千葉）	2013年	第5回		橋本聖矢	佐賀県立唐津工業高等学校
第52回	技能五輪全国大会（愛知）	2014年	第6回	金　賞	荒川　真	長崎県立島原工業高等学校
第53回	技能五輪全国大会（千葉）	2015年	第7回	銀　賞	野田貴大	佐賀県立佐賀工業高等学校

勲章・褒章（国家や社会に功労のあった人を表彰して讃える）

勲章受章者

受章年	受章者	役　職	勲章名
1966年	向井徳次郎	創業者（初代社長）	勲五等瑞宝章
	竹内千嵩	本社 工事長	勲七等青色桐葉章
1969年	山家清喜	本社 工事長	勲六等青色桐葉章
1980年	向井市太郎	二代社長	勲四等瑞宝章
1991年	前川一栄	本社 工事長	勲六等瑞宝章
	佐藤敏夫	東北支店 工事長	勲六等瑞宝章
1993年	柴崎力也	副社長	勲五等双光旭日章
1994年	向井清正	本社 営業部長（市太郎・弟）	勲七等青色桐葉章
1995年	秋山初夫	東北支店 工事長	勲六等瑞宝章
2001年	国重徳美	本社 前川班職長	勲六等単光旭日章
2006年	秦　金秋	東北支店 工事長	瑞宝単光章
	山本貞一	専務取締役 東京支店長	瑞宝単光章
2010年	大川正行	本社 工事長	瑞宝単光章
2013年	草野昭男	常務取締役 東北支店長	瑞宝単光章
2014年	福島信明	東北支店 工事長	瑞宝単光章

2008年受章
代表取締役会長
向井敏雄

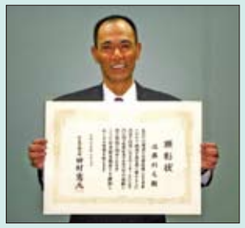
2006年受章
専務取締役
山本貞一

2013年受章
常務取締役
東北支店長
草野昭男

褒章受章者

受章年	受章者	役　職	褒章名
1961年	向井市太郎	二代社長	紺綬褒章
1972年			黄綬褒章
1977年			紺綬褒章
1983年	柴崎力也	副社長	黄綬褒章
2008年	向井敏雄	三代社長	黄綬褒章

安全優良職長厚生労働大臣顕彰



2013年受賞
東北支店 相原正班
佐藤利之

2015年受賞
本社 建築直轄施工部
住吉秀明

安全優良職長厚生労働大臣顕彰受賞者　優れた技能と経験を持ち、作業の安全を確保して優良な成績をあげた職長

受賞年	受賞者	所　属
1999年	国重徳美	本社 前川班
2001年	橋浦美都二	東北支店 相原勇班
2005年	重松正広	本社 PTグループ
2006年	仕田義人	本社 PTグループ

受賞年	受賞者	所　属
2007年	森　敬	本社 建築躯体工事部
2013年	佐藤利之	東北支店 相原正班
2015年	住吉秀明	本社 建築直轄施工部

優秀施工者国土交通大臣顕彰（通称：建築マスター）

建設マスター、それは「ものづくり」に携わっている者の誇り
建設現場において工事施工に直接従事し、優秀な技能・技術を有する建設技能者。

2013年受賞
建築直轄施工部
仕田義人

2014年受賞
技術管理部　機材課
山中富士夫

2015年受賞
建築直轄施工部
田中班 工事長
田中耕一

2015年受賞
土木第一部　所長・課長
寺坂基宏

優秀施工者国土交通大臣顕彰受賞者

受賞年	受賞者	所　属
1992年	国重徳美	本社 前川班
1995年	茂木　弘	本社 茂木班工事長
1998年	菅野邦男	本社 機材部
2000年	福島信明	東北支店 福島班工事長
2002年	菊池利章	東北支店 佐藤正勝班
2003年	前川光三	本社 柴田班
2005年	大川正行	本社 大川班
	住吉秀明	本社 前川班
2006年	大森良記	本社 土木部
2007年	重松正広	本社 建築直轄施工部

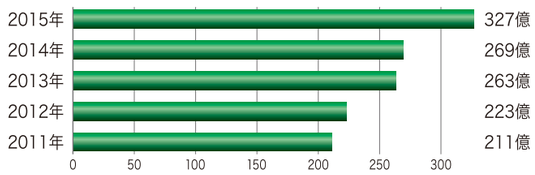
受賞年	受賞者	所　属
2007年	福士哲次	東北支店 秦班
2008年	小野賢一郎	本社 建築直轄施工部
2010年	高橋健一	本社 丸昇建設工業
	秦　康亨	東北支店 秦班
2012年	木村善実	東北支店 福島班
2013年	仕田義人	本社 建築直轄施工部
2014年	山中富士夫	本社 技術管理部機材課
2015年	寺坂基宏	本社 土木第一部工事一課
	田中耕一	本社 建築直轄施工部 田中班
	吉田真之	本社 橋爪建設株式会社

会社概要　向井建設株式会社

■会社概要

社　　名	向井建設株式会社
代 表 者	代表取締役会長　向 井 敏 雄 代表取締役社長　遠 藤 和 彦
本　　社	東京都千代田区神田須田町2-8-1
支　　店	宮城県仙台市青葉区一番町2-5-17
営 業 所	横浜・東関東・北関東・名古屋・青森・秋田 岩手・山形・宮城・福島
出 張 所	いわき・福島浜通り・気仙沼
創　　業	1908年8月1日
設　　立	1951年1月25日
資 本 金	100,000,000円
従 業 員	739名
事業内容	建築一式工事・土木一式工事・とび土工 コンクリート工事・型枠工事・鉄筋工事　他

■売上高推移



■従業員数

計739名

役　　員	11
事務系社員	87
技術系社員	195
技能系社員	446

■主な得意先

淺　沼　組	阿部和工務店	新　井　組	安 藤 ・ 間
市村工務店	伊藤組土建	岩田地崎建設	大　林　組
大　本　組	奥　村　組	加 賀 田 組	鹿 島 建 設
鹿 島 道 路	兼　子　組	金 田 建 設	栗本建設工業
黒 沢 建 設	京 王 建 設	鴻　池　組	コーナン建設
小坂工務店	後　藤　組	五 洋 建 設	斎藤工務店
佐藤工業(福島県)	三 機 工 業	清 水 建 設	新日鉄住金エンジニアリング
新日本建設	スターツCAM	住金システム建築	銭　高　組
仙 建 工 業	大 成 建 設	大日本土木	大 豊 建 設
大和ハウス工業	竹中工務店	竹　中　土　木	千 歳 建 設
鉄 建 建 設	東亜建設工業	東　急　建　設	東 洋 建 設
東 レ 建 設	戸 田 建 設	戸田ビルパートナーズ	巴コーポレーション
トヨタT&S建設	ナカノフドー建設	南海辰村建設	西 松 建 設
日 本 建 設	橋　本　店	平　野　組	福　田　組
本　間　組	前田建設工業	増　岡　組	升 川 建 設
松 井 建 設	三井住友建設	名 工 建 設	山 形 建 設
山 科 建 設	ユニオン建設		

（敬称略五十音順）

■施工実績

青森総合運動公園　アエダアリーナ
AUGA（アウガ、青森駅前東口再開発）
北海道新幹線奥内工区
大船渡文化会館・市立図書館　リアスホール
大船渡線-気仙沼線BRT震災復旧
由利本荘文化交流館　カダーレ
秋田市庁舎
大館樹海ドーム
南陽文化会館
酒田セイコーエプソン
ビッグパレットふくしま
いわき芸術文化交流館　いわきアリオス
平成24～26年度飯館村除染
森トラストシティ（事務棟・ホテル棟・マンション棟）
SS30（住友生命仙台ビル）
仙台地下鉄東西線連坊工区
南三陸震災瓦礫処理業務
仙石線高城町-陸前大塚間震災復旧
二野倉ポンプ場築造工事
仙台地下鉄東西線亀岡トンネル
高崎新体育館
ツインリンクもてぎ
栃木県庁舎
稲敷市新庁舎
ららぽーと富士見
中山競馬場スタンド
千葉駅改良工事
国立博物館平成館
六本木ヒルズ森タワー・レジデンス
東京ミッドタウンタワー
芝浦工業大学豊洲キャンパス
新丸の内ビル
東京ドームシティMEETSPORT
京急蒲田立体交差高架化
衆議院新議員会館北棟整備等事業
東京国際空港旅客ターミナル
日本体育大学世田谷キャンパス
警視庁　月島警察署庁舎
武蔵野の森総合スポーツ施設メインアリーナ棟
警視庁　鮫洲運転免許試験場駐車場棟
国際子ども図書館アーチ棟
首都高品川線五反田出入口工事
羽田空港エプロン整備工事
東北縦貫線建設工事
上野広小路駐車場建設工事
渋谷駅改良工事
レインボーブリッジ芝浦側橋脚
横浜アリーナ
日産スタジアム（横浜国際競技場）
横浜ランドマークタワー
南長野運動公園総合球技場
岐阜スカイウイング37
静岡県武道会館
富山県庁舎
愛知大学
愛知県体育館
川崎重工神戸造船工場
津メガソーラ

グループ企業

株式会社 稲田組

■会社概要

社　　名	株式会社 稲田組
代 表 者	代表取締役会長　向 井 敏 雄 代表取締役社長　小田原哲正
本　　社	北海道札幌市豊平区月寒中央通 3-1-10 TEL.011-851-6586　FAX.011-852-1294
機材センター	北海道北広島市大曲 771-12
創　　業	1962年4月
資 本 金	60,000,000円
事業内容	設計企画管理・建築工事・土木工事・とび土工 鋼構造工事・舗装工事・橋梁架設工事

■施工実績

札幌ドーム
日本ハムファイターズ屋内練習場
札幌三井JPビル
北海道工業大学医療学部棟
北洋大通りセンタービル
洞爺湖サミットIMC
明治安田生命ビル
斗南病院
札幌競馬場スタンド改築
函館アイスアリーナ
新千歳空港国内・国際ターミナル
北海道電力泊発電所タービン建屋
北海道新幹線　新函館駅・館総合車両基地

株式会社 トータル・オフィス・ムカイ

■会社概要

社　　名	株式会社トータル・オフィス・ムカイ
代 表 者	代表取締役会長　向 井 敏 雄 代表取締役社長　遠 藤 和 彦
本　　店	宮城県仙台市青葉区一番町2-5-17
支　　店	東京都千代田区神田須田町2-8-1
設　　立	1987年9月18日
資 本 金	51,500,000円
事業内容	建築一式工事 リフォーム・改修工事 耐震補強工事・建物解体　他

向井総業株式会社

■会社概要

社　　名	向井総業株式会社
代 表 者	代表取締役社長　向 井 敏 雄
本　　社	東京都千代田区神田須田町2-8-1
設　　立	1976年4月1日
資 本 金	10,000,000円
事業内容	建設機械、車両等の販売および賃貸 コンピューターならびに 関連機器用品の販売および賃貸 コンピューターの運用管理 およびサービス業 土地建物の売買、賃貸借およびその仲介

目黒ターミナルビル株式会社

■会社概要

社　　名	目黒ターミナルビル株式会社
代 表 者	代表取締役社長　向 井 優 子
本　　社	東京都品川区北品川5-5-27-604
設　　立	1965年10月20日
資 本 金	100,000,000円
事業内容	不動産の賃貸借・売買および仲介　他

エス・ティ・ムカイ株式会社

■会社概要

社　　名	エス・ティ・ムカイ株式会社
代 表 者	代表取締役会長　向 井 敏 雄 取締役社長　山 本 貞 一
本　　社	東京都千代田区神田須田町2-8-1
設　　立	2000年9月13日
資 本 金	40,000,000円
事業内容	コンクリート用型枠製造販売 建築資材の販売
大利根型枠加工センター	茨城県稲敷郡東町西代502 敷地 8,000㎡ 型枠加工場 840㎡ 資材倉庫 600㎡ ストックヤード 2,500㎡

MKエコプラント株式会社

■会社概要

社　　名	MKエコプラント株式会社
代 表 者	代表取締役会長　向 井 敏 雄 代表取締役社長　丸 山 長 裕
本　　社	宮城県仙台市青葉区一番町2-5-17
設　　立	2003年9月18日
資 本 金	10,000,000円
事業内容	産業廃棄物および一般廃棄物処分業 産業廃棄物および一般廃棄物収集運搬　他
許可番号	宮城県 0403120184(特) 0453120184他
おおさとリサイクルセンター	宮城県黒川郡大郷町川内字中埣山1-33 敷地面積11,220㎡ 建築面積5,057㎡ 建築延床面積5,358㎡

東京本社

東北支店

スーパーサブコンを支える一員として頑張ってほしい

向井建設株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-8-1
TEL(03)3257-1301　FAX(03)3257-1578

このリクルート内容はホームページでもご覧いただけます

http://mux-hp.jp/

2016053000(K)